



学生インターンシップ（平成30年2月14日撮影）

活動にかかわる全ての人が共有する『日本赤十字社の使命』

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という人道的任務を達成するために
小野田赤十字病院が掲げる 病院理念 および 基本方針

病院の理念

- (1) 私たちは、「人道・博愛・奉仕」の赤十字精神を基本に生きていることの価値と喜びを追求する病院づくりをします。
- (2) 私たちは、思いやりの心を忘れず、皆様の健康へのみちを全力で支援します。
- (3) 私たちは、地域に貢献し、安心と信頼が得られる社会をめざします。

基本方針

- (1) 患者さまならびに職員の生きがいを尊重し、権利を擁護する。
- (2) 患者さまのプライバシー保護に努める。
- (3) 療養病棟では、高齢・認知症・難病等の患者さまに配慮する。
- (4) 医療社会事業を通じて、地域住民の皆さまの健康づくりを支援する。
- (5) 「健診・救急・高齢者医療」を三本柱とし、地域の保健・医療・福祉機関との連携を推進する。
- (6) 医療の質の向上と安全管理に努め、全人的医療をめざす。
- (7) 医療記録を適正に管理し、規定にしたがって開示する。

職場体験実習



2月14日から16日の3日間、宇部商業高校の生徒4名が、病院と老健あんじゅにおいて職場体験学習を行いました。

看護師の仕事に興味のある2名は、看護師について正しい手の洗い方を習い、病室では患者様の足浴の手伝いを体験しました。

老健の介護の仕事を経験した2名は、デイケアを利用される方々のレクリエーションの手伝いを体験しました。



今回、病院や老人保健施設で職場体験をした4名の生徒さんここで体験したことを忘れずに、未来へ活かしてください。

さすまた訓練



2月6日に山陽小野田警察署の方に来ていただき「さすまた使用防犯訓練」を行いました。シナリオなしのロールプレイング方式で、警察の方が不審者役になり何が起るかわからない状態で職員が対応するという訓練でした。

さすまたをどのように使うのかわからない職員たちは必死で不審者を追い込もうとしますが、かわされ犯人の持っていたナイフ（偽者）で何度も刺されていました。使い方を教えてもらって、



犯人を制止させ倒すことが出来ました。さすまたはナイフのような刃物を持った相手と距離を置いて安全に対応する道具であり、大事

な事はその間に他の者が110番通報することでした。訓練後、改めて不審者対策の訓練の重要性を実感しました。毎年1回訓練を定期的実施し、様々なケースに対応できるようにしていきたいと思います。

身体のおはなし

花粉症 ～主な症状や風邪との違い 7つの予防法～

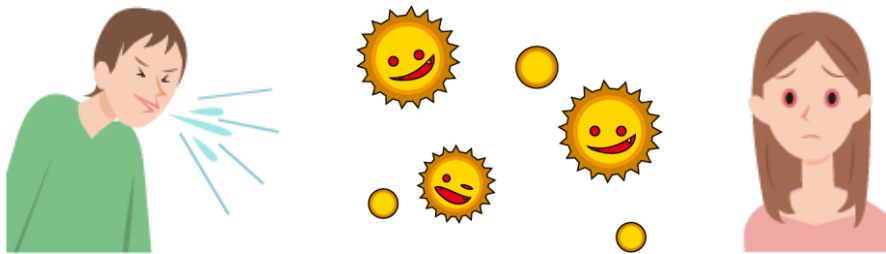
スギの季節にとどまらず、実は春以外にもさまざまな季節の、さまざまな植物に注意しなければいけない花粉症。基礎知識をはじめ、予防法や対処法をしっかりと身に付けて、毎日を快適に過ごす方法を見つけましょう。

どんな症状があらわれるの？

鼻、目、のどなど「首から上」の症状が主ですが、熱感や倦怠感（けんたいかん）などの全身症状をともしなうこともあります。

《主な症状》 くしゃみ／鼻水／鼻づまり／目・のど・顔や首の皮膚のかゆみ

《その他の全身症状》 集中力の低下／だるい／熱っぽい／倦怠感／イライラする



風邪と花粉症の違い

風邪は通常、1週間程度で治りますが、花粉症は、原因となる花粉が飛んでいる間、ずっと続きます。また、風邪の場合は、数日でねっとりした鼻汁になりますが、花粉症は、さらさらした「水っぱな」のままです。その他、目のかゆみがあれば花粉症、実際に熱が出ていれば風邪の疑いが強い、という見分け方もできます。花粉症かなと思ったら、医師に診断してもらいましょう。

花粉症の予防法

花粉から身を守り、シーズンを乗り切るための予防法をご紹介します。

①風の強い晴れた日は？

風の強い晴れた日は、外出を控えめに（とくに、昼前から午後3時頃までが花粉の飛びピーク。この時間帯だけでも、なるべく室内にいたいものです。）

②車の中も気を付ける

車の通風口に注意。花粉の侵入を防ぐために、通風口は閉じるようにしましょう。最近では、花粉対策用のフィルターが装備されている車も多いようです。

③顔の周りを守ろう

目・鼻・口から花粉の侵入を防ぐため、プロテクター付のメガネやゴーグル、マスク、スカーフ、帽子を着用することがおすすめです。

④うがい・手洗いも大切に

帰ったら、手・顔・目・鼻を洗い、うがいをする（目は、流水の中でパチパチまばたきをして洗うと効果的。）

⑤髪型もワンポイント

髪をコンパクトにまとめ、花粉が髪につかないように、気をつけましょう。

⑥花粉は家に持ち込むな

家に入る前は玄関先で、衣服や髪、持ち物についた花粉をはらいましょう。

⑦洋服はここに注意

服は、花粉が付きにくいスベスベした素材のものを選びましょう。

人権教育講座



2月9日、本山公民館で清水院長が「苦しんでいる人を救いたい」というテーマで講演を行いました。記録的な大雪により福井赤十字病院の救護班が派遣され活躍した話など災害が起こった時の赤十字の活動を通じて、

『わたしたちは、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも人間のいのちと健康、尊厳を守ります。』という「赤十字の使命」のもと、苦しむ人を救うために幅広い分野で活動続けているという話をしました。

私たちは、忘れない。
プロジェクトのこと
知っていますか？



3月1日より「私たちは、忘れない。」～未来へつなげる防災・減災プロジェクト～がスタートします。

「私たちは、忘れない。」～未来へつなげる防災・減災プロジェクト～は、今もなお、被災地で苦しんでいる人に想いを寄せると共に、災害で得た教訓や経験を生かし、将来起こりうる災害に対応する力を育んでいく活動です。

このプロジェクトの特設サイトが出来ていますので、ぜひご覧下さい。

救うことを、つづける。

検索

ユーチューブで動画を見ていたら、「3月11日を考えるから、365日考えるへ。」というショートムービーが広告で流れることがあるかもしれません。目にしたら最後まで見てみて下さい。過去のショートムービー「また、明日。」も公開しています。5月に新しいショートムービーも公開されますので見て下さい。



外来診療担当医表

(都合で交代・休診することがあります。ご了承ください。)

診療等に関する問合せ TEL : 0836-88-0221

FAX: 0836-88-0405 (平日8:30~17:00)、0836-88-2733(夜間・休日)

曜日 診療科(受付時間)		月	火	水	木	金
内科 8:30~11:30	1診	担当医	島袋 明子 9:00~11:30	担当医	野垣 宏	第1,3,5(金) 松原 淳 第2,4(金) 矢賀 健 9:00~11:30
	2診	南野 巧真 9:00~11:30	和田 一成	和田 一成		為佐 路子 9:00~11:30
	3診				福井/中村/民谷 9:00~11:30	徳永 良洋 9:00~11:30
午後 ※予約制				第4(水) 日高 勲 13:00~15:00		徳永 良洋 13:30~16:30
外科 8:30~11:30		清水 良一	佐藤 智充	中尾 光宏 水田英司(予約のみ)	為佐 路子	清水 良一
肛門科		月曜~金曜 清水 良一 (要電話予約)				
神経科			第1,3,5(火) 樋口 尚子 10:00~13:00	第2,4(水) 渡邊 愛 9:00~16:30		
眼科 8:30~11:30			萩田 勝彦			萩田 勝彦
整形外科 14:00~16:00		第2, 4 木曜日 3月8日、22日				
神経内科		川井 元晴 第1~第3(月) 14:00~16:30 第4(月) 9:00~11:30				野垣 宏 13:00~16:00
皮膚科 13:00~16:00						沖田 朋子



行事予定

7日 誕生日会(老健)



12日 民児協(赤崎校区)

14日 レコード鑑賞会(老健)



池坊芳心会(老健)

21日 当番医

23日 お話ボランティア(老健)

28日 琴奏郁の会(老健)

ショップすいせん(老健)



先月のボランティア(1月20日~2月20日)

1月23日 デイ見守り(利重 孝美 様)

1月26日 お話しボランティア(金子 紀恵 様)

1月30日 将棋相手(本田 義信 様)

毎週月曜日 新聞紙ゴミ袋作り(一樹会)

1月31日 森田バンド

2月 7日 音夢の会

2月13日 民児協(本山)

5名

5名

3名

ボランティアの皆様、ありがとうございました。

*** 編集後記 ***

- ・3年前の編集後記を読み返すと「寝る前に読書をするようにした」と書いてあった。結果は三日坊主。そのかわり、今は子供に絵本を読んでいる。 益成
- ・家を出るときに、空が明るいことが多くなりました。春の訪れを感じて、暗い中出勤するよりも、気分がいいです。木村
- ・花粉が舞う春よりも雪が舞う冬のほうが過ごしやすい今日この頃です。 坂本
- ・最近少しずつ暖かくなってきたような気がします。それと反対にうちのお財布は少しずつ寒くなってきたような気がします。 国本
- ・2月は子供たちがインフルエンザだったり風邪だったりしたので、3月は元気に過ごしてほしいです。 宮崎

今月の料理

千切り大根の炒めナムル

◆ 材 料 ◆ 4人分



素 材	分 量
大根	1/4 本 (300g程度)
ベーコン	50g
すりごま (白)	大さじ3
中華スープの素	小さじ1
塩	小さじ1/4
一味唐辛子	少々
ごま油	大さじ1

作り方

- ① 大根とベーコンを3cm長さの千切りにする。
- ② フライパンにごま油を熱し、大根とベーコンを入れて炒める。
- ③ 大根がしんなりしたら火を止め、Aを加えて和える。

～ 一口メモ ～

ナムルとは、「食用の植物・野菜の総称、または、それを和えたおかず」を意味します。本場の韓国では、一般的な家庭料理であるとともに、お正月等のめでたい席でも欠かせない料理となっています。

下ごしらえ（茹でる・炒める・塩もみ等）の後、調味料と混ぜるだけのナムルは、大根だけでなく様々な食材を使って作ることができます。ぜひ、食卓の一品として作ってみてはいかがでしょうか。



○ 介護職員（病院及び老健における患者様の介護（入浴・食事・排泄）業務）

勤務時間：日勤・夜勤・早出・遅出業務あり

○ 看護助手（看護師の補助・患者様の身の回りのお世話）

勤務時間：日勤・早出・遅出業務あり または パート 13:00～16:00(月・火・木・金)

○ 調理員（病院の給食調理業務）

勤務時間：日勤 または 4時間のパート（早出・遅出業務あり）

詳しくは ☎88-0221 までお問い合わせください。

ORC（オー・アール・シー）2018年3月号

平成30年3月 1日 発行

発行所 山陽小野田市大字小野田3700

小野田赤十字病院

(Tel 0836-88-0221)

発行人 院長 清水 良一